

次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン ～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～の策定について

次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりを進めるため、第1ステップとして淵野辺駅南口周辺の公共施設の集約・複合化による再整備及び鹿沼公園のリニューアルを行うとともに、第2ステップとして駅前自転車駐車場の再整備等を行うこととしております。

この度、鹿沼公園及び複合施設の整備に関する取組を中心に定める基本計画として、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～」を策定しましたのでお知らせします。

【次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプランの主な内容】

別紙のとおり

【相模原市ホームページ】

○次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン
～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～

トップページ > メニュー > 市政情報 > まちづくり・環境 > まちづくり > 次世代に
引き継ぐ 淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/machitsukuri/1015393/>

【問合せ】
市長公室 政策部
政策課
042-769-8203(直通)

まちづくりプランの主な内容



公園整備計画

鹿沼公園のリニューアルのコンセプト

「～集う、動く、遊ぶ、学ぶ、憩う～多彩な活動・多様な人々の結び目となる公園」

複合施設ゾーン

複合施設の配置エリアであり、公園と複合施設の相乗効果による利便性及び魅力向上を図り、容易に相互利用ができるようにします。

多世代健康スポーツゾーン

テニスコートのほか、誰もが健康づくりを通じてふれあい、楽しみながら気軽に体を動かすことができる健康遊具などを設置します。

憩いと交流のゾーン

休憩できるスペースや、多世代が交流できる広場空間として、ピクニックなどの個人利用や地域のイベントなど、多機能な用途で活用できるようにします。

駐車場ゾーン

駅方面からの来園者の玄関口を担う場所でもあることから、駐車場機能のほか、カフェ、売店等の便益施設やウェルカムガーデンの設置など、公園の魅力向上も担えるように検討します。



池と緑のゾーン

来園者が休憩し、緑を眺めることができる憩いの空間とし、園路の適正配置により公園内の回遊性を高めるとともに、利用形態が異なるゾーンを区切る機能も担います。

遊びのゾーン

子どもたちが遊びながら学び、発達を促す施設として、児童交通公園、遊具広場をリニューアルします。
また、市民が保存機関車（D52）を身近に感じられる場とします。

まちづくりプランの主な内容

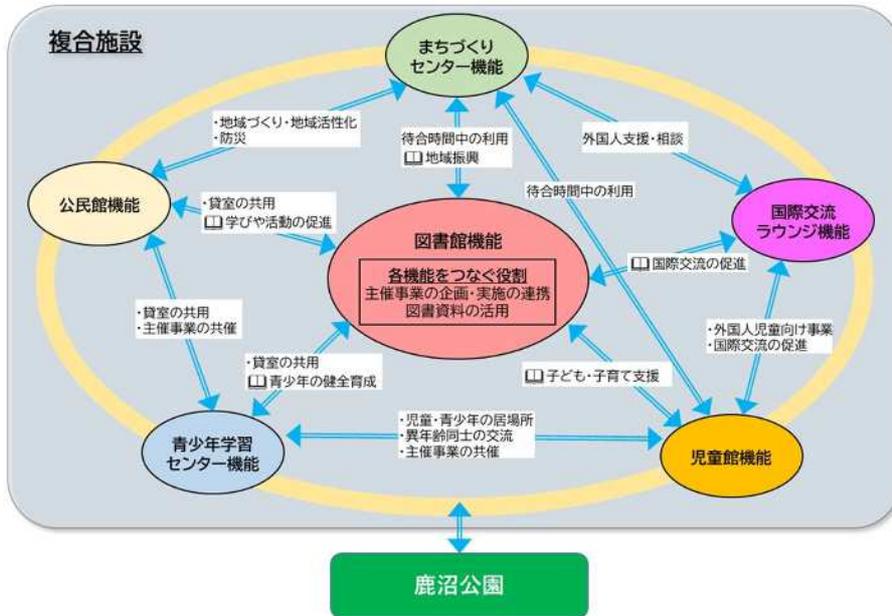


複合施設整備計画

複合施設のコンセプト

「目的がある人もない人も、誰もが気軽に利用できる公園のような施設」

【図書館機能を中心とした機能連携】



【複合施設のゾーニングイメージ図】



活動空間

会議室、アトリエ、スタジオ、多目的ホール等、目的がある人が使用するスペースを配置し、お互いの活動を可視化することで交流のきっかけが生まれるような空間

にぎわい空間

誰もが気軽に会話をしたり軽食をとったり、学習したりすることができるフリースペースや、子どもも楽しく過ごせる場など、にぎわいが広がるような空間

静かな空間

集中して読書や学習をする、プライバシーに配慮して相談を受けられるなど、静かで落ち着いた空間

今後のスケジュール（第1ステップ）

令和6年度	まちづくりプラン策定
令和6～8年度	アドバイザー業務委託
令和7年度	整備に当たっての基礎調査
令和8年度	事業者決定
令和8～9年度	鹿沼公園・複合施設設計
令和9年度～	鹿沼公園整備・複合施設建設
令和11年度	一部供用開始（複合施設）
令和12年度	全面供用開始（鹿沼公園）、既存施設解体